

Ⅲ 令和6年度広聴実績

1 広聴事業概要

広聴活動は、県民の意見・要望や県民ニーズを把握し、それを行政施策に反映させるものですが、加えて行政への県民の参加を促進する手段でもあります。

さらに、行政相談や苦情の処理などは、県民の権利・利益を守るとともに、行政制度の改善を図ることにもなります。

また、「知事といきいきトーク」など対話による広聴活動は、単に県民の意見や要望を直接把握するだけでなく、行政が持っている情報を県民に提供する広報の場でもあります。

このようなことから、県民情報広報課では次のとおり各種の広聴事業を行いました。

事業名		内容	回数等 (R6実績)
知事といきいきトーク		知事が県民の皆さんのもとに出向き、訪問する市町村の特色を踏まえてテーマを設定し、施設の見学や地域で活躍されている幅広い世代の皆さんと意見交換を行う。	4回
県民相談	行政相談	県民相談室（県庁）や各地の相談窓口（10か所）で、県民相談員等が県政に関する意見、要望、苦情や暮らしに関する相談に応じる。	月曜～金曜 8:30～17:15 (祝日、年末年始除く)
	法律相談	専門的な法律知識を必要とする民事相談のため、弁護士による無料相談を行う（要予約）。	県民相談室（県庁） ：第1・3金曜日 その他4地区 ：毎月1回
県政提案メール		インターネット、ファクス、手紙・はがき等により県民からの県政に対する自由な意見や提案を聴く。	随時
総合案内・県庁見学		来庁者のための総合案内及び小学生の社会科見学や一般県民の見学希望者に対する庁舎案内等を行う。	随時
県政モニター制度		随時、県政に対する自由な意見や提案を提出してもらうとともに、アンケート調査を行う。 (モニター数：400人)	アンケート 全6回 31テーマ
ふくおか県政出前講座		県の職員が県民の実施する集会などに出向き、県政の課題など、希望のテーマについて説明を行う。	199回
県民の声データベース		広聴事業で寄せられた県民からの意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースに集積し、情報を共有する。また、これらの情報を県ホームページに掲載し、県民への情報提供を行う。	随時
夏休み子ども企画・県庁ロビー展		小学生が福岡県について学ぶ「わたしたちの福岡県展2024」を開催。 あわせて、県の取組に関するパネル展示を実施。	年1回 7月30日～8月28日

2 広聴事業実績

(1) 知事といきいきトーク

日 程	市町村 (テーマ)	意見交換参加者	視察施設
第1回 令和6年5月8日	築上町 (Build UP !! ちくじょう～みんなで築きあげる魅力あるまちづくり～)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 心く福ふあーむ 代表 福田 浩一 ・ (合)豊築マルシェモンスター 代表 中安 洋子 ・ ちくじょう祭り 実行委員 原田 秀行 ・ 上城井ふれあい協議会 事務局長 神崎 史享 ・ 寒田生産物直売所「まこちの里」代表 吉川 綾 ・ 元築上町地域おこし協力隊/漁師 松村 一成 <ファシリテーター> <ul style="list-style-type: none"> ・ 築上町まちづくり振興課長 桑野 智 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 旧藏内邸 ・ 築上町有機液肥製造施設
第2回 令和6年7月19日	糸島市 (九州大学学術研究都市づくり～糸島サイエンス・ヴィレッジ(SVI)を例に～)	<ul style="list-style-type: none"> ・ (一社)SVI 推進協議会 理事 平野 友康 ・ 九州大学共創学部 4年生 川中 琴花 ・ 志摩東部まちづくり推進協議会 会長 廣川 義彦 ・ (株)オートシステム システム部 部長 熊本 耕作 ・ 九州大学大学院 人間環境学研究院 教授 藤田 雄飛 ・ (株)百笑屋 代表取締役 松崎 治久・取締役 松崎 瑠美 <ファシリテーター> <ul style="list-style-type: none"> ・ 糸島市経済振興部学研都市づくり課長 大鶴 泰輔 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 糸島農業高校 ・ SVI 実証実験センター
第3回 令和6年8月26日	大牟田市 (若者が夢を持って働くまちづくり～夢に向かってチャレンジできるまち～)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 大牟田商工会議所青年部 専務理事 平田 晋也 ・ 大牟田わかもの会議 田中 陽菜・伊集院 朱里 ・ (有)山田屋茶舗 新栄町店長 山田 真衣 ・ TOPPAN デジタル(株) 事業開発センター ボードレスイノベーション本部 福岡サテライトオフィス 小宮 千里 ・ 大牟田市認定農業者 城戸 匠 ・ 大牟田市介護サービス事業者協議会 企画運営部会 竹本 直樹 <ファシリテーター> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大牟田市副市長 中村 珠美 	<ul style="list-style-type: none"> ・ おおむたアリーナ ・ 天領学童保育所 ・ 大牟田市イノベーション創出拠点「aurea」
第4回 令和6年11月1日	嘉麻市 (歴史・文化遺産を生かした文化観光のまちづくり)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 山野の楽保存会 辻 諒太 ・ 射手引神社 禰宜 兼野 隆夫 ・ 大里酒造(株) 専務 大里 岳 ・ (一社)嘉麻市観光まちづくり協会 副会長 中村 瑠梨 ・ NPO 法人遠賀川流域住民の会 副理事長 松岡 朝生 <ファシリテーター> <ul style="list-style-type: none"> ・ 嘉麻市副市長 山田 卓嗣 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 梅ヶ谷酒造(株) ・ 織田廣喜美術館、碓井郷土館

(2) 県民相談

①行政相談（昭和56年11月から実施）

県民相談室（県庁）及び北九州県民情報コーナー（小倉総合庁舎）では、県民相談員を配置し、県政に対する意見・要望、苦情、照会や暮らしに関する相談等を受ける県民相談業務を行っています。

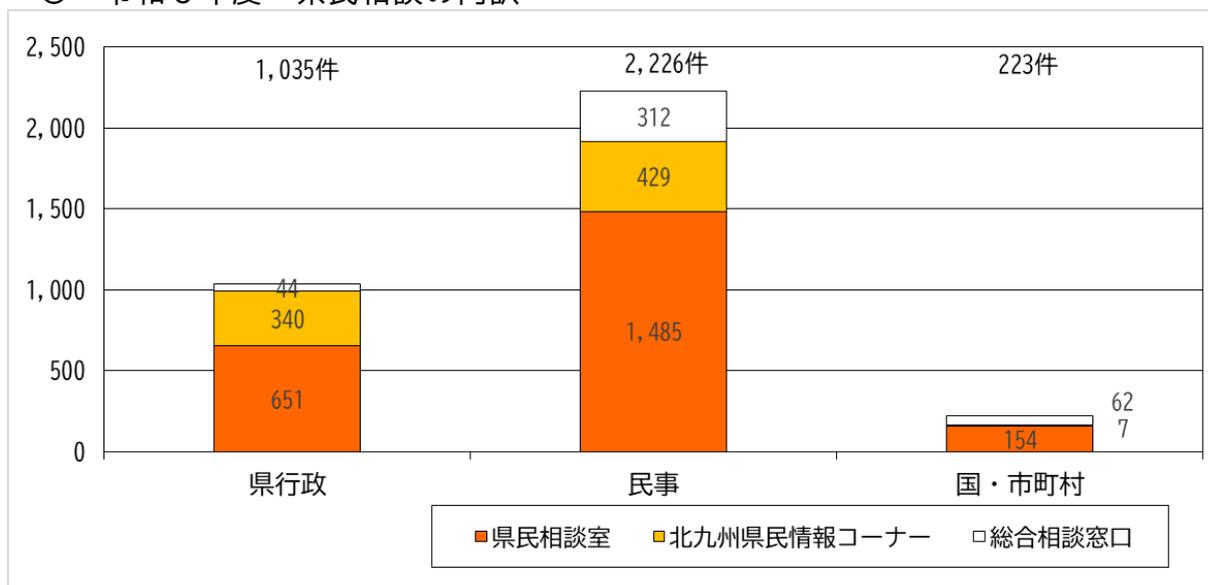
県民相談室では、令和6年度に2,290件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が651件、金銭貸借、相続問題、離婚、近隣住民とのトラブルなどの民事上の問題等に関する内容が1,485件、国・市町村に関する内容が154件でした。

また、北九州県民情報コーナーでは、776件の相談等を受け付けており、その内訳は、県行政に関する内容が340件、民事上の問題等に関する内容が429件、国・市町村に関する内容が7件でした。

このほか、総合相談窓口（県内6か所の保健福祉環境事務所、県内3か所の保健福祉事務所に設置）では、418件の相談等を受け付けました。その内訳は、県行政に関する内容が44件、民事上の問題等に関する内容が312件、国・市町村に関する内容が62件でした。

これらの相談のうち、県行政に関するものは、所管部局の紹介や相談内容を所管部局に伝える等の対応を行いました。民事上の問題で専門的知識を必要とする事案については、弁護士による法律相談（県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー、嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所及び京築保健福祉環境事務所）などで対応しました。

○ 令和6年度 県民相談の内訳



(件)

○ 令和6年度 県民相談部局別件数

(件)

	県民相談室	北九州市民情報コーナー	総合相談窓口	計
秘書室	23	0	0	23
総務部	115	26	4	145
企画・地域振興部	27	154	0	181
人づくり・県民生活部	61	29	0	90
保健医療介護部	89	1	13	103
福祉労働部	70	1	5	76
環境部	15	0	14	29
商工部	15	0	1	16
農林水産部	32	0	2	34
県土整備部	39	0	3	42
建築都市部	49	5	0	54
教育委員会	61	122	2	185
警察本部	39	0	0	39
委員会等	16	2	0	18
国・市町村	154	7	62	223
法律・不動産	1,014	403	265	1,682
その他	471	26	47	544
計	2,290	776	418	3,484

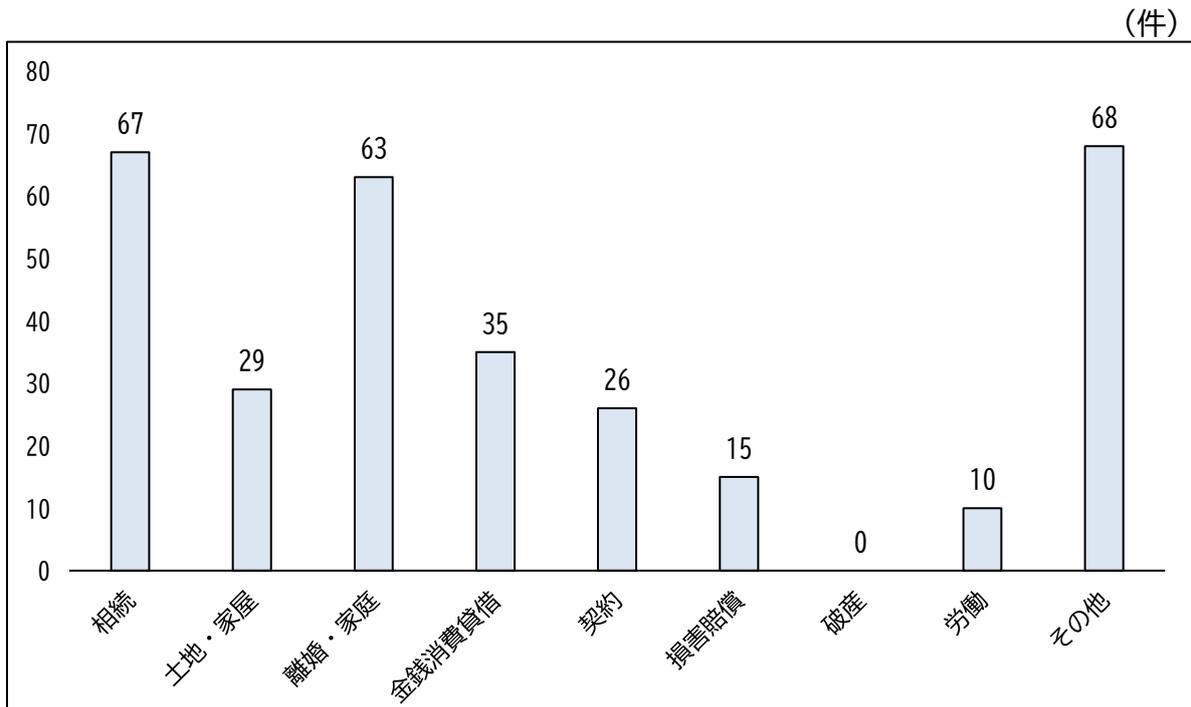
②法律相談（昭和57年1月から実施）

県民相談室、北九州県民情報コーナー、筑後県民情報コーナー及び保健福祉環境事務所（嘉穂・鞍手、京築）において弁護士による法律相談を実施し、313件の相談に対応しました。

○ 法律相談の実施場所、実施日時

実施場所	実施日時
県民相談室	毎月第1・3金曜日 13:30~16:30
北九州県民情報コーナー	毎月第4金曜日 13:30~16:30
筑後県民情報コーナー	毎月第4金曜日 13:30~16:30
嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所	毎月第4木曜日 13:30~15:30
京築保健福祉環境事務所	毎月第4金曜日 13:30~16:30

○ 令和6年度法律相談の内訳



③その他（九州管区行政評価局による行政相談への参加）

九州管区行政評価局がソラリアステージ（福岡市中央区天神）に常設する「総合行政相談所」に5月・11月第2火曜日に職員を派遣しました。

(3) 県政提案メール（平成9年4月から実施）

県政に対する意見・提案などを電子メール、ファクス、手紙・はがきなどにより受け付けました。

○ 令和6年度県政提案メールの経路別内訳

(単位：件)

提案フォーム 電子メール	ファクス	手紙・はがき	その他	合計
1,089	5	19	0	1,113

※提案フォームは、インターネットの電子申請を利用した提案方法

○ 県政提案メールの内訳（令和6年度分）

(単位：件)

組織別	経路別					計	種類別					計
	提案 フォーム	電子 メール	ファクス	手紙・ はがき	その他		意見 要望	苦情	相談	照会	その他	
総務部・秘書室	85	11	0	1	0	97	81	9	0	6	1	97
企画・地域振興部	96	2	1	0	0	99	91	2	0	2	4	99
人づくり・県民生活部	57	10	0	2	0	69	61	3	0	1	4	69
保健医療介護部	96	1	0	0	0	97	89	1	0	5	2	97
福祉労働部	99	7	0	1	0	107	99	4	1	1	2	107
環境部	114	0	0	0	0	114	112	0	0	1	1	114
商工部	18	2	0	0	0	20	20	0	0	0	0	20
農林水産部	31	4	0	2	0	37	30	3	0	2	2	37
県土整備部	41	15	2	1	0	59	53	1	0	1	4	59
建築都市部	47	17	1	1	0	66	61	2	0	1	2	66
教育委員会	161	9	1	5	0	176	142	22	1	10	1	176
警察本部	50	3	0	1	0	54	41	5	0	1	7	54
議会・委員会・公社	51	1	0	0	0	52	43	3	0	6	0	52
国・市町村	41	9	0	5	0	55	50	3	0	2	0	55
その他	4	7	0	0	0	11	6	4	0	0	1	11
計	991	98	5	19	0	1,113	979	62	2	39	31	1,113

(4) 総合案内・県庁見学（昭和56年11月から実施）

月別 内訳	総合案内					県庁見学	
	行政棟	議会棟 警察棟	県庁外	その他	計	団体数	人数
R6年 4月	732	40	79	652	1,503	2	48
5月	690	30	106	618	1,444	2	57
6月	752	57	113	661	1,583	2	34
7月	927	43	128	888	1,986	3	103
8月	739	42	103	781	1,665	5	131
9月	730	66	101	702	1,599	4	72
10月	873	54	124	830	1,881	4	82
11月	809	51	140	847	1,847	4	90
12月	706	53	171	732	1,662	5	140
R7年 1月	703	25	162	759	1,649	2	56
2月	677	47	117	706	1,547	2	92
3月	1,065	40	161	920	2,186	1	17
合計	9,403	548	1,505	9,096	20,552	36	922

(5) 県政モニター制度（昭和62年10月から実施）

①目的

県政に関する県民の意見・要望等を組織的かつ継続的に聴き、県民の関心および意向の把握に努めるとともに、行政効果を点検し、もって県政の効率的かつ合理的運営を図るもの。

②定数

400名

③任期

約1年（県政モニターを委嘱した日から当該年度末まで）

④資格

18歳以上の県民（国及び地方公共団体の議会の議員、常勤の公務員、県政モニター経験後2年以内の者を除く）

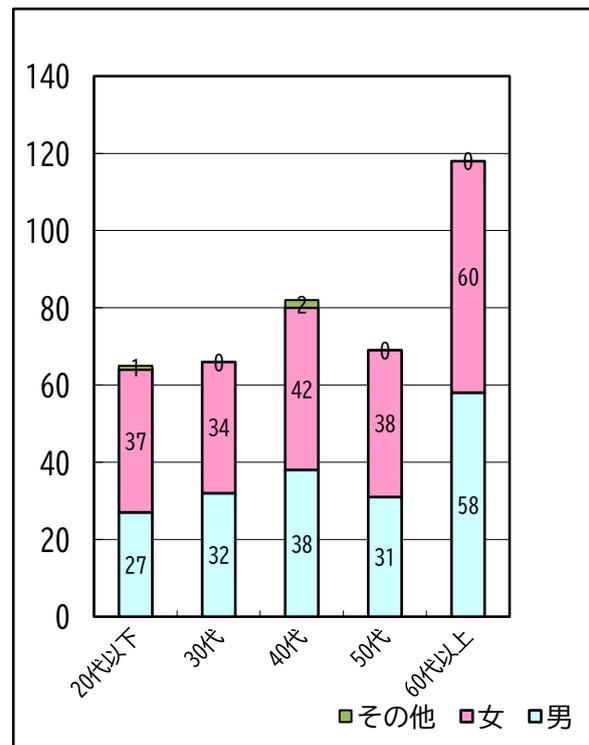
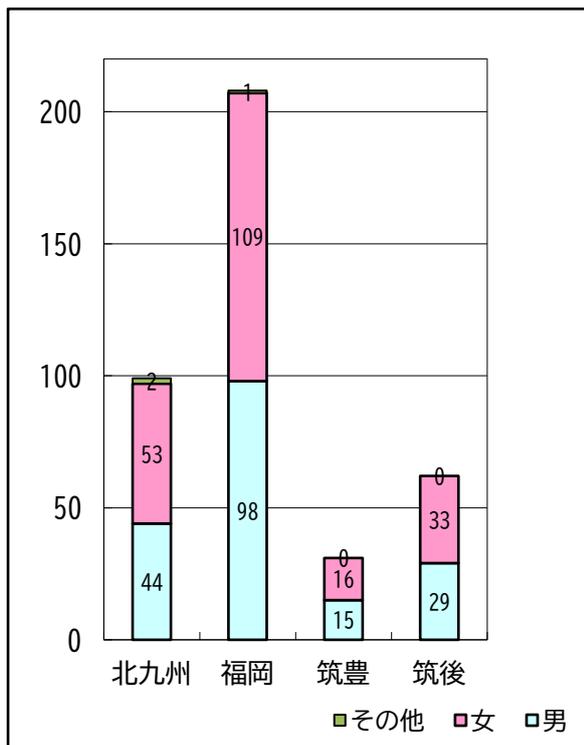
⑤選定

居住地域や年代等を考慮して選定

⑥応募状況

県内全域から1,533名の応募（男性451名・女性1,077名・その他5名）

○ 令和6年度県政モニター年代・地域・性別構成



⑦アンケート

令和6年度は7月から12月にかけて、全6回、31テーマのアンケート調査を実施しました。

○ 調査実施時期・テーマ等

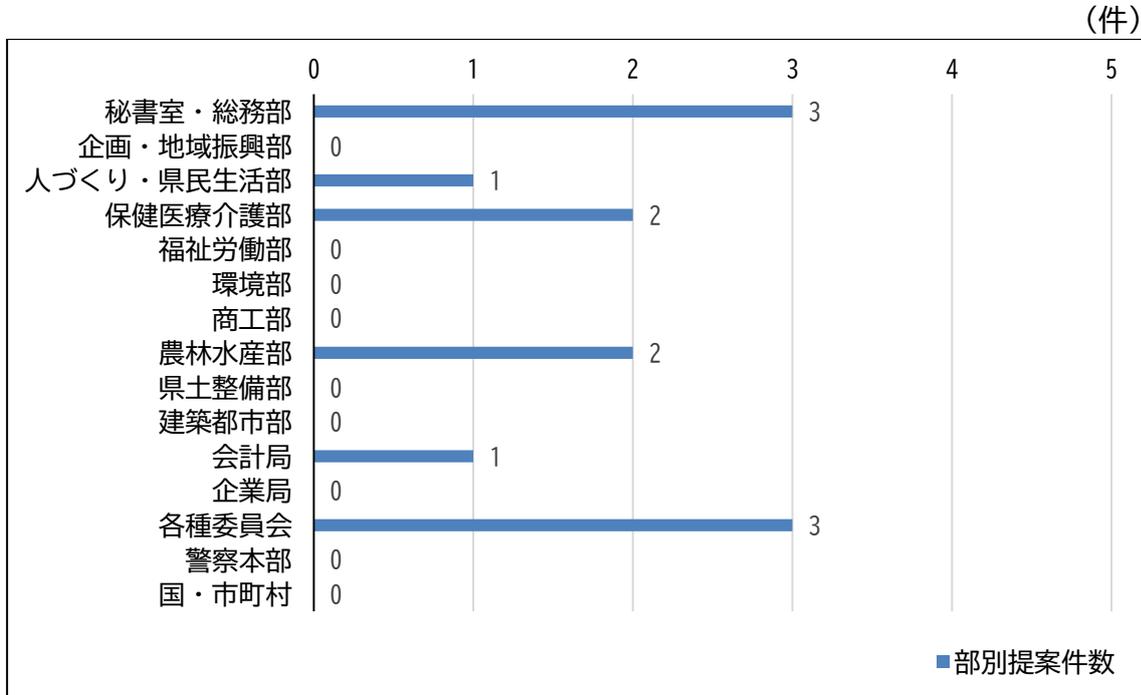
回	実施時期	テーマ	回収率
1	令和6年7月12日 ～7月31日	県の広報活動について MaaSについて ジェンダー平等・男女共同参画の推進について 資源の有効利用について 理想とする住まいについて	95.25%
2	令和6年8月7日 ～9月5日	自転車の安全利用について 「TRY!スマソる?」プロジェクトの認知度と食塩の適正摂取の意識について 福岡県の環境について 福岡県育成品種のかき「秋王」、みかん「早味かん」について 「ふくおか教育月間」について 警察活動について	95.74%
3	令和6年9月11日 ～9月30日	ふくおか防災ナビ・まもるくんについて 災害時の備蓄について 生涯学習について 運動習慣について 自然との共生について	90.73%
4	令和6年10月10日 ～11月7日	スポーツフェスタ・ふくおか「福岡県民スポーツ大会」について 福岡県内の世界遺産について こども施策について 花の消費・拡大について 食育・地産地消の推進について	91.71%
5	令和6年11月15日 ～12月5日	九州ロゴマークについて 飲酒運転の撲滅について ワンヘルスについて 飼い主のいない猫や犬猫の譲渡に関する取組みについて 県産農林水産物の認知度について	92.96%
6	令和6年12月6日 ～12月25日	自転車の安全利用について 障がい理由とする差別の解消について 県の観光振興について 福岡県ワンヘルス認証制度について 公金の支払方法について	91.46%

⑧モニター提案

県政モニターから県の施策や事業のあり方などについて、意見や提案などをいただきました。

令和6年度は、12件の意見が寄せられました。

○ 令和6年度モニター提案件数（延べ数）



⑨県政モニター報告書

アンケートの結果をまとめた報告書を県のホームページ上で公表しました。

公表年月	内 容
令和7年2月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県政モニター制度とは ・ 第1回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第2回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第3回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第4回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第5回県政モニターアンケート集計結果 ・ 第6回県政モニターアンケート集計結果

(6) ふくおか県政出前講座（平成15年7月から実施）

①目的

県の施策や事業などについて県民に理解を深めてもらうとともに、県民の県政についてより詳しく知りたいという要請に応えるために、県職員が県内各地に出向いて説明を行うもの。

②テーマ

県の総合計画で策定されている4項目と、「行政一般」を加えた5つのカテゴリーに分類し、199のテーマを用意。

③対象

おおむね20人以上の県民が実施する集会など（営利・宗教・政治活動、苦情・陳情を目的とするものは除く）

④日時

年末年始を除く毎日、午前10時から午後8時までの間

○ 令和6年度のカテゴリー別実施状況（前年度受付分を含む）

※令和6年度は、5のカテゴリーに分けて事業を実施

カテゴリー	開催件数	受講者数（人）
世界を視野に、未来を見据えて成長し、発展する	5	427
誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、子どもを安心して産み育てることができる	139	4,266
感染症や災害に負けない強靱な社会をつくる	33	1,952
将来の発展を支える基盤をつくる	4	126
行政一般	18	945
計	199	7,716

○ 令和6年度の所管別実施状況（前年度受付分を含む）

部名	開催件数	受講者数（人）
総務部	39	2,241
企画・地域振興部	15	690
人づくり・県民生活部	20	524
保健医療介護部	38	1,474
福祉労働部	20	559
環境部	13	404
商工部	1	11
農林水産部	10	220
県土整備部	6	297
建築都市部	2	54
教育庁	14	365
会計管理局	0	0
選挙管理委員会	5	259
人事委員会事務局	0	0
監査委員事務局	1	28
労働委員会事務局	0	0
警察本部	15	590
計	199	7,716

(7) 県民の声データベース（平成15年7月から実施）

県民相談、県政提案メール、県政モニター提案などの各種広聴事業に寄せられた県民の意見等とそれに対する回答を、県民の声データベースとして集積し、これらの情報を職員が共有することで政策形成に活用しています。

また、これらの情報を体系的に整理し、県ホームページに掲載することで県民への情報提供を行っています（平成16年4月から実施）。

【 目 的 】

- ① 組織横断的な政策形成の基礎資料として活用。
- ② 県民に対する迅速かつ均質的な対応を支援。
- ③ 県政の透明化及び県民の県政参加意識の向上を図る。

【事務の流れ】

- ① 県民が、電話、面談、インターネット、ファクス、手紙・はがき等により、県政に関する意見や要望等を、県民情報広報課に送付。
- ② 県民情報広報課が、各種広聴事業に寄せられた県民の意見を県民の声データベースに登録し、各担当課に回答を依頼。
- ③ 各担当課は、回答を県民情報広報課に送付。
- ④ 県民情報広報課は、回答を県民の声データベースに登録後、県民に回答を送り、意見と回答を職員に公開。
(意見を受け付けてから、15日以内を回答の目安としている。)
- ⑤ 県民情報広報課は、意見と回答を県ホームページで公開（前月15日から当該月15日までに④の処理が行われたものを、翌月初日に、翌々年度末まで掲載）。

○ 令和6年度 県民の声の内訳（事業別・月別）

種別 月	県 民 相 談			県 政 提 案 メ ー ル					モニター 提案	その 他	計
	行政相談	法律相談	小 計	提 案 フォーム	電 子 メ ー ル	ファクス	手 紙 等	小 計			
4月	326	26	352	105	30	2	0	137	0	6	495
5月	276	24	300	69	9	0	1	79	0	2	381
6月	258	25	283	111	8	1	5	125	0	0	408
7月	352	29	381	77	5	0	3	85	8	1	475
8月	368	26	394	97	8	0	2	107	3	3	507
9月	281	27	308	63	3	0	1	67	0	3	378
10月	296	29	325	106	7	1	3	117	1	2	445
11月	264	26	290	72	2	1	4	79	0	1	370
12月	237	28	265	72	5	0	0	77	0	2	344
1月	255	20	275	51	3	0	0	54	0	3	332
2月	236	24	260	72	8	0	0	80	0	1	341
3月	335	29	364	96	10	0	0	106	0	1	471
計	3,484	313	3,797	991	98	5	19	1,113	12	25	4,947

○ 令和6年度 アクセス件数

月	声の広場 (ホームページ)
4月	3, 6 5 3
5月	2, 8 8 1
6月	3, 1 2 6
7月	3, 8 6 5
8月	3, 0 1 3
9月	3, 1 2 1
10月	3, 6 3 4
11月	4, 0 0 7
12月	3, 0 9 6
1月	3, 4 6 7
2月	3, 9 7 9
3月	3, 8 3 2
計	41, 6 7 4

(8) 夏休み子ども企画・県庁ロビー展（平成26年度から実施）

小学生の皆さんが福岡県のことを楽しく学べる「わたしたちの福岡県展2024」を令和6年7～8月に開催しました。

知事室見学、伝統工芸品の製作体験、道路パトロールカーの乗車体験など、計24種類の体験企画やパネル展示を実施しました。

期間中、県庁へ来てくれた小学生の皆さんにオリジナルグッズをプレゼントしました。

①期間

令和6年7月30日（火）～8月28日（水）

②場所

福岡県庁行政棟（1階県民ホール、3階講堂、11階福岡よかもんひろば）、警察棟、知事公舎など

③内容

・体験企画

県庁1階県民ホールや11階の福岡よかもんひろばなどで、小学生の自由研究に役立つワークショップなどの体験企画を実施。

【体験企画一覧】

	体験企画名
1	知事のお仕事部屋を見てみよう！・警察棟を見てみよう～通信指令室と交通管制センター～
2	夏休みの自由研究に最適！理科実験・モノづくり教室
3	アフリカ・ウガンダについて楽しく学ぼう！
4	三潯高校の和太鼓部の演奏会です！
5	県産端材で作る木育ワークショップ(置時計／パン屋さんの棚作り)
6	マートル(銀梅花)のリース作り体験をしよう！
7	【ドローンチャレンジ】@福岡県庁
8	知事がどんなところに住んでいるかを見てみよう！～伝統工芸品の製作体験もあるよ～
9	折り紙で飛び出す建物を作ろう！
10	身近な生きものの見分け方を学ぼう！工作体験もあるよ！
11	国際サイクルロードレース「ツール・ド・九州」を知り、自転車の面白さを体験しよう！
12	ミニチュアインテリア作りにチャレンジ！（ミニチュアジオラマ／ミニチュアパフェ）
13	TRY！スマソる？～醤油で学ぶ減塩のコツ～
14	多肉植物を組み合わせて、寄せ植え体験！
15	トリックアート（だまし絵）をかこう！
16	手回し発電機で発電してみよう！
17	ワイドFMはこらじ（箱ラジオ）を作ろう！難易度1（5段階）
18	ロボット「ジャイロスター」を作ろう！難易度3（5段階）
19	道路を守る黄色いパトロールカーに乗ってみよう！
20	モマ笛に絵付けをしてみよう！（津屋崎人形）
21	バスの運転手になろう！
22	列車のヘッドマークを作ってみよう！
23	遊ぼう！学ぼう！アドベンチャー体験！
24	【ANA】空のお仕事を体験してみよう！（空港でのお仕事紹介、お仕事体験・子ども制服撮影会）

・パネル展示

福岡県の歴史、農林水産業、文化・スポーツ、国際協力など16のテーマに分けて、パネルや実物で福岡県のすがた、県政情報を展示。

【展示内容】

① 福岡県のあゆみ	② 福岡県のすがた	③ 福岡県の市町村
④ 福岡県の交通	⑤ 福岡県のスポーツ	⑥ 福岡県の環境とエネルギー
⑦ 福岡県の商工業	⑧ 福岡県の農林水産業	⑨ 福岡県の観光
⑩ 福岡県の世界遺産	⑪ 福岡県の伝統工芸品	⑫ 福岡県の国際交流
⑬ 福岡県の予算	⑭ 福岡県のしくみと仕事	⑮ 県庁のいろいろな施設

④参加者数

1,181人（うち、展示等来場者116人、体験企画参加者1,065人、）